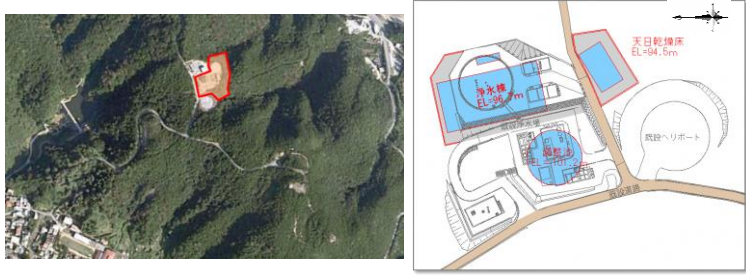
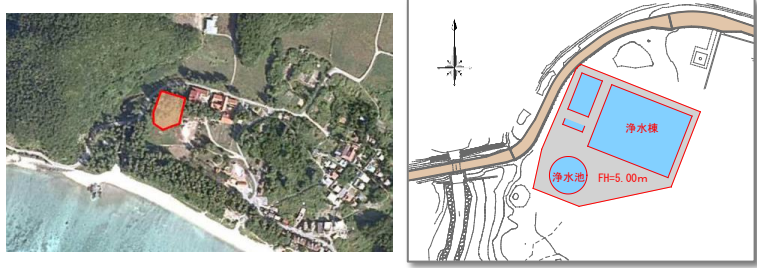


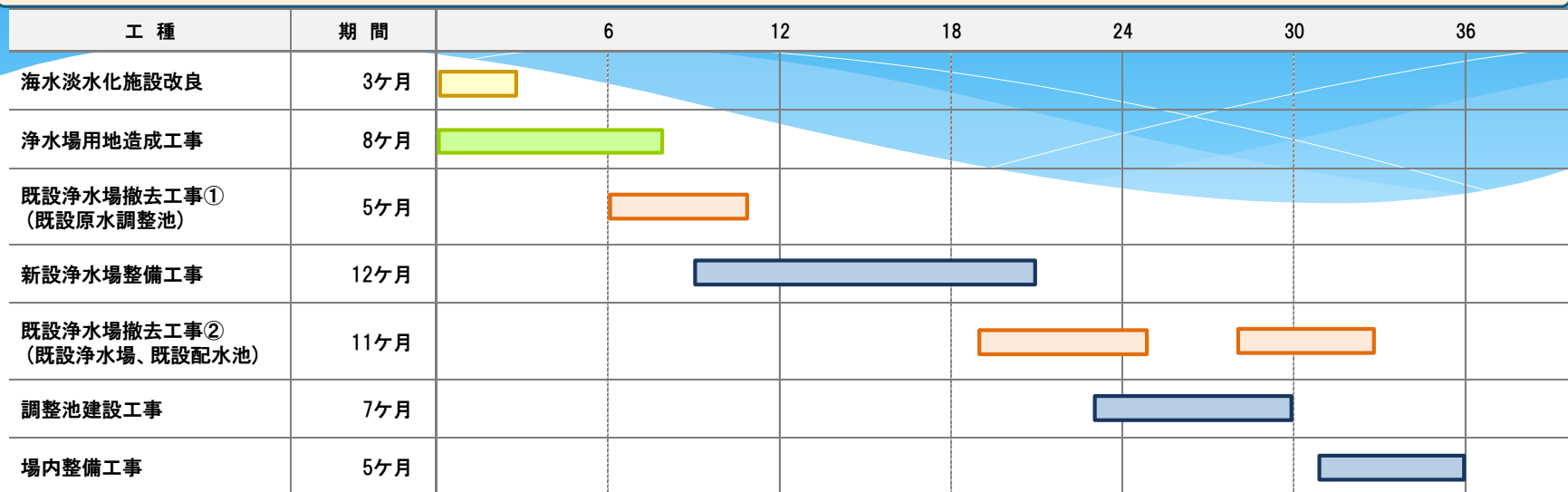
候補地の比較表

	高月山案（既存浄水場用地拡張案）	阿真キャンプ場隣接地（当初建設予定地）
候補地		
長所	<ul style="list-style-type: none"> ① 既存浄水場用地の大部分を活用することで、高台候補地の中で造成面積が最小である ② 津波浸水想定区域外である 	<ul style="list-style-type: none"> ① 用地造成が不要である ② 全ての水源より低い位置で中継ポンプが不要でエネルギー効率が良い
短所	<ul style="list-style-type: none"> ① 建物を壁側に寄せるため、工事の施工性が悪くなり、建設費用の増加が見込まれ、工期も長くなる ② 補強壁が必要となり、設備配置に制約を受けることから、運転管理及び維持管理において不利となる ③ 既存原水調整池等の撤去に加え、擁壁撤去に伴う配管移設も生じる可能性があり、より慎重な水運用の対策が必要である ④ 中継ポンプによる導水が必要で、最もエネルギー効率が悪い ⑤ 阿佐漁港や高月山展望台から一部見える 	<ul style="list-style-type: none"> ① 津波浸水想定区域内（浸水水位 5.0～5.4m）である ② 阿真キャンプ場、阿真ビーチに隣接しており、景観への配慮が必要である ③ 海上航路から見える場所に位置している
その他	<ul style="list-style-type: none"> ① 第3種特別地域（自然公園法）である ② 全て村有地である ③ ヘリポートの移設が不要である ④ 浄水場跡地を村の防災拠点施設で活用する計画がある 	<ul style="list-style-type: none"> ① 普通地域（自然公園法）である ② 民有地であるが、地権者の同意は得られている ③ 高台（阿真チジ）に調整池を建設するための用地造成が必要である
建設費	約 25.8 ～ 27.3 億円	22 億 8,900 万円
動力費 (年間)	350 万円	190 万円

工事工程

候補地

高月山案 ※更に工期が長くなる



候補地

阿真キャンプ場隣接地案

